

CFNJ聖書學院

卒業・修了式

A photograph showing a man in a dark tuxedo and glasses standing in a room. He has a pink and white boutonniere on his left lapel. The room has light-colored walls and a row of colorful balloons hanging across the background. In the foreground, another man's back is visible as he plays a white grand piano. A music stand with sheet music is positioned in front of the piano.

修了したのは合計 12 名（卒業 11 名、修了 1 名）で、それぞれが在学中の感謝と今後の歩みの決意を力強く語りました。式後、食事をしながら在校生が制作したアルバムDVDを見たり、ドラマクラスの発表をかねた演劇が催されました。これから御国の大拡大の為に各地に旅立っていく 1 人 1 人の為にお祈りをよろしくお願いします。

学びを終えた 12 名が、御国
の兵士となって新たな旅立ち！



- 「迷い子の私、闇から光へ」創作伝道劇を演じる学生達



●祈りによって送り出される卒業生たち

木村
聖士

(2年卒業)

（2年卒業）
折茂由起子

（アルプス＆
CMP）コース卒業
村谷 忠光

(アルプスコース卒業)
西岡 閨也

北中 芳樹

(アルプスコース卒業)

■卒業できたことを主に感謝します。私は、子どものようになることを学びました。子どものように自分を低くすること。子どものように求めること。子どものような信仰を持つこと。そして、子どものように純粹に生きたいです。

連れ出されたのが2年前、学院にいる間に、癒され、召しをもらい、沢山神様や兄弟姉妹と交わって楽しんで…。恵みを沢山受けた元気卒業します！イエス様、色々な事教えてくれてありがとうございます！

まで忠実に導いてくださった主と祈りをもって支えてくださいました多くの兄弟姉妹や先生方、それから家族に心から感謝します。この学院で、御父と御子がひとつであるように、主イエス様と私もひとつであるということが体験できました。これからも主と共に歩んでいきます。

無事3年間を終えることができました！この3年間は「神様から受けた3年間」でした。たくさん的人に支えられ、励まされ、時には碎かれ、この3年間は私にとって忘れられない3年間でした。これからも学んだことを生かし、神様の期待に応えて歩んでゆきます！ハレルヤ！ウンウェイゾーブス！

年間でした。これまで多く励まし祈りがあり、神様の愛を知ることができたことがあります。これからも神様の愛を体験し、人々に神様の愛を伝えていきます。

■ハレルヤ。主の御名を称えます。滋賀県でMACの準社員をしていたとき、主はCFNJへの扉を開いて下さいました。その2年後、私は恵みによりアルブスコースへと導かれました。その中で私は、新しく立ち上がりることができました。主のあわれみのゆえです。お世話になつた方々へ、本当にありがとうございました。心から感謝致します。今もそしてこれからも……。

A large group photograph of approximately 100 people, including students and faculty, posed on a stage. They are dressed formally in suits and dresses. In the center foreground, there is a large arrangement of pink and white flowers. The background is a plain, light-colored wall.

(2年卒業)

A portrait of Ryosuke Hayashi, a young man with dark hair and glasses, wearing a suit and tie, smiling at the camera.

A portrait of a young man with dark hair, wearing a white shirt and a dark tie. He is smiling broadly, showing his teeth. The background is plain and light-colored.

A portrait of Naoya Nakada, a young man with dark hair and a slight smile, wearing a dark suit jacket over a white shirt.

主は素晴らしいお方です。学院に入学し1年と1学期の間、数えられないほどたくさんの恵みをいたしました。本当に貴重な経験をさせていただきました。学院に来て良かったです。主に感謝します。祈り、サポートしてくださった方々、ありがとうございました。これからも主に信頼して歩みます。進めー！

方へ歩んで学院に来た私ですが、お会いし、神様と共に歩むことを決断することができました。私を支え続けてくださっている方々に心から感謝です。

2年間というときは、本当にあつという間でした。まだまだ、未熟な僕ですが、この学院で学び、様々な分野において成長したことを感じています。次のStepでの学びは、これからも続きますが、ここまで導いてくださった神様に感謝です。また、祈り支えてくれて、両親、母教会、友達へ感謝しつつ次のStepへ進んでいこうと思います。これからも、よろしくお願ひします。